



大地震が起きても住み続けられる「耐震工法」

- P2 工法について
- P3 「プレウォール工法」について
- P4 展示場のご案内
- P5 モデルハウスのご案内

一般的な住宅の工法の種類

家づくりの工法とは、家の躯体(骨組み)をつくる方法のことを言います。

工法によって躯体の材料も違えば、躯体を構成し、家の重さを支える仕組みも異なります。

性能面で得意な分野があったり、設計やリフォームの自由度、工期など工法によって違いがあります。

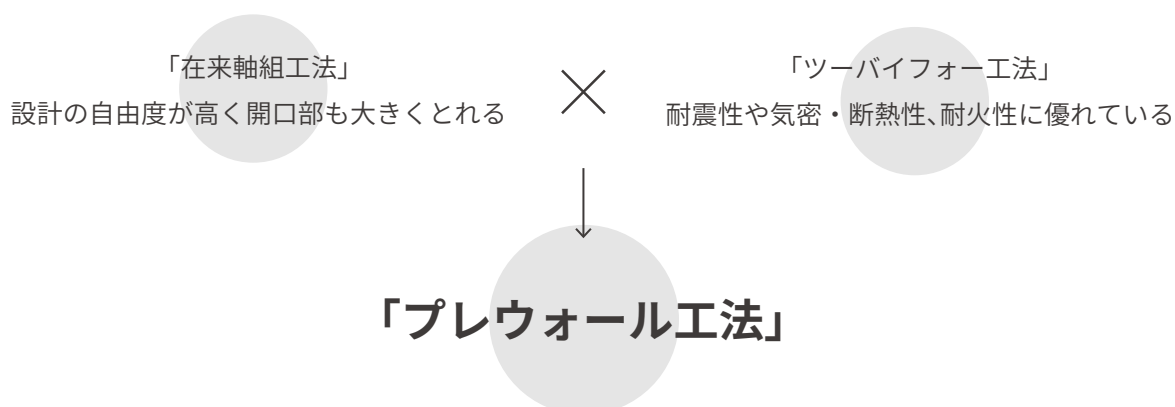
自分の理想とする家を建てるためには、それぞれの工法の特徴を知ること重要です。

木造軸組工法	柱という縦の軸、梁などの横軸、筋交いという斜めの軸で躯体を支える日本の伝統的な工法。
ツーバイフォー 2×4工法	床・壁・天井の六面体で躯体を支える壁式工法。北米の工法ですが、日本でも広く知られる。
プレハブ	工場であらかじめ多くのパーツを生産して現場で組み立てる。 鉄骨系、木質系、コンクリート系、ユニット系など素材の違いで4系統。
その他の工法	丸太を用いるログハウスや現場施工のRC造(鉄筋コンクリート造)、鉄骨造など。

アルスホームはプレウォール工法を採用しています

木質構造パネルシステム「プレウォール」は、従来からあった在来工法の特性と、ツーバイフォー工法の特性をかけ合わせて誕生した革新的な工法です。寒さの厳しい北陸地方の環境にも耐えうる高い断熱性や、不測の大地震に備えた耐震性を完備しているながら、広々とした快適な住空間を実現。従来の工法では困難だった「強さ」と「快適さ」を両立することにより、住宅性能を飛躍的に向上させることに成功しました。

ふたつの工法の特性をかけ合わせて誕生した工法





大空間を可能にする構造

高耐震パネル「プレウォール」

独自開発の「真壁サンドイッチ構造」により、高い耐震性を実現。壁倍率3.3倍、5倍で設計が可能です。

軸組と床・壁パネルを組み合わせた「プレウォール」は、耐力壁をバランスよく配置する「モノコック構造」。高い耐震性の実現に最適な建築構造です。

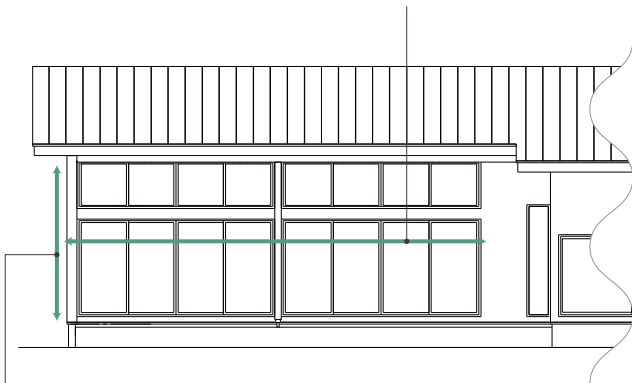
大地震が起きても住み続けられる「耐震工法」

柱、梁、壁、床が一体となって支えているため、間取りの制限が少なく、吹き抜けや大きな窓がある広々としたリビングなど、自由度の高い空間デザインが可能です。

パネル工法の強度と在来軸組工法の自由度を併せ持つ特徴を活かし、「強度」と「くらしの豊かさ」の両立を実現します。

外観

大開口サッシによる外を取り入れた暮らし



プレウォールが可能にした自由な天井高



大空間でご確認いただけます 【ご予約不要】 家の森アルスホーム展示場



見どころ

- ・ 普遍的な美しさをたいせつにした「外観デザイン」
- ・ 内と外が一体化した拡がりある「空間デザイン」
- ・ 簡素な美しさを追求した「インテリアデザイン」
- ・ 美しい空間を無理なく維持できる「収納・動線設計」

「竹林に佇む家」

所在地：福井市成願寺町 10-17

お問合せ：0776-41-2233

[ご予約はこちら](#)

実際のサイズ感でご体感いただけます 【ご予約制】 モデルハウス見学会



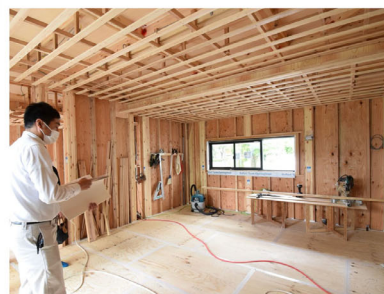
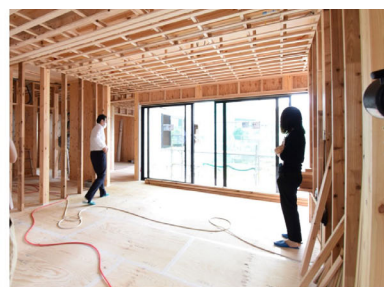
[福井市森田]包まれた中庭のある家

開催時間 /10:00-17:00

場所 / 坂井市立磯部小学校 近く

ご予約はこちら

現物を見ながら説明が受けられます 工事中の現場見学会



画像はイメージです

施工現場見学会では、実際の工事施工中の現場を見ることができます。

完成した住宅では隠れてしまう建物の構造や下地の状態を、目で見て確認できる絶好の機会です。

お電話でお問合せください ▶ Tel.0776-22-5511



アルスホーム株式会社 福井支店

〒918-8237 福井県福井市和田東2丁目1530

Tel.0776-22-5511 / Fax.0776-22-5510

施工エリア：福井県嶺北